

行政会議発言要旨

◎市長あいさつ

皆さんには、お健やかに新年をお迎えのことと思います。

迎えた新年は本市が政令指定都市に移行して 15 年の節目であり、私自身、3 期目の任期で初めての年明けです。決意も新たに、皆さんと力を合わせて市政を前に進めてまいりたいと考えております。

昨年は、歩いて散策できる桜回廊日本一の達成、岩槻駅舎の改修完了、28 年ぶりの「世界盆栽大会」の本市開催、大宮駅の周辺地域 130ha の都市再生緊急整備地域への指定など、職員の皆さんの努力はもちろんのこと、市民や多くのご関係者のご理解とご尽力によって、市政の着実な進展を図ることができました。

そして、昨年末には、私の 3 期目にあたっての新たなマスタープランとなる「しあわせ倍増プラン 2017」と「さいたま市成長加速化戦略」を策定しました。2 つのプランの計画期間はすでにスタートしていますが、今年は、これを本格的に展開していく年です。幹部の皆さんには、プランに基づく施策の着実な進捗のため、各組織が最大限の力を発揮し、また、組織間の連携が図れるよう、リーダーシップを発揮していただきたいと思います。

また、今月から平成 29 年度の最後の四半期に入りました。各局・各区においては、それぞれ年度当初に掲げた組織目標の達成に向けて、残り 3 か月、事業の進捗管理を徹底してください。

◎報告事項

〔都市戦略本部〕

○「さいたま市総合振興計画後期基本計画次期実施計画」の策定について

しあわせ倍増プラン2017及びさいたま市成長加速化戦略について、全庁を挙げての御協力により、昨年12月に策定したところですが、これに引き続き、総合振興計画の次期実施計画についても、策定を進めてまいります。

次期実施計画については、12月定例会での議会報告を経て、現在、1月22日までの予定で素案のパブリックコメントを実施しています。

今後は、市民意見を反映の上、2月定例会で議会報告をし、3月までに策定・公表できるよう進めてまいります。

〔総務局〕

○早出遅出勤務の試行導入について

職員のワーク・ライフ・バランスの充実及び公務能率の一層の向上を目的に、12月1日から早出遅出勤務を試行導入しました。

早出遅出勤務は、公務の運営に支障がある場合を除き、1日の勤務時間の長さを変えずに勤務時間帯を日ごとに弾力的に設定し勤務することができる制度です。

育児や介護により勤務時間帯を変更したい場合、また、住民説明会など通常の勤務時間以外の時間での勤務があらかじめ見込まれる場合に、職員の希望により早出遅出勤務を利用することができます。

○さいたま市セーフコミュニティ事前指導の開催について

1月30日及び31日にセーフコミュニティの認証取得に向けて、海外から審査員を招聘し、これまでの取組みの中間審査を受けます。

本市の取組みとしては、①高齢者の安全対策②子どもの安全対策③自転車の安全対策④DV防止⑤自殺予防について、5つの対策委員会を設置し、市民団体、企業、行政が協働して取り組んできた内容を報告いたします。

今回の審査員からの指摘事項が、30年度に具体的に取り組むべき主たる課題となり、31年度の認証取得に直結する重要な指導となります。

#### 〔スポーツ文化局〕

##### ○「第6回さいたまーチ〜見沼ツデーウオーク〜」について

3月24日・25日の土・日曜日に、「第6回さいたまーチ〜見沼ツデーウオーク〜」を開催いたします。本イベントは、さいたま新都心の高沼遊歩道を出発し、見沼たんぼを歩きながら、自然に親しみ、豊かな心と身体の健康づくりを目指すものです。本日から事前申し込みを開始していますので、奮ってのご参加をお願いします。

50人以上での参加申し込みには、割引がございますので、ぜひご検討ください。

##### ○展覧会「さいたまの人形作り―技と系譜―」の開催について

「(仮称)岩槻人形博物館」のプレ事業の一環として、1月10日(水)から1月19日(金)まで、展覧会「さいたまの人形作り―技と系譜―」をプラザノースのギャラリー7で開催いたします。

平成31年度末に開館する「(仮称)岩槻人形博物館」のプレ事業として、平成24年から所蔵品展等を開催し、本市所蔵の貴重な資料を公開してきました。本年度は、岩槻を中心とした人形作りの歴史や技を紹介いたします。

また、1月14日(日)には、岩槻の人形師による実演、解説と学芸員によるギャラリートークを開催します。

#### 〔保健福祉局〕

##### ○「平成29年度 第2回高次脳機能障害者支援者研修」の開催について

第2回高次脳機能障害者支援者研修を2月8日木曜日に開催します。

本研修は、障害者総合支援計画の一環として受講対象を保健福祉・医療・教育等を中心に、約200名を募集しています。

高次脳機能障害は、事故や脳血管疾患等により起こり「見えにくく、分かりにくい障害」と言われています。就学や就労等の社会生活において、困難を抱えることとなり、医療・保健・福祉・教育・労働等多くの分野において支援が必要な障害です。

今回は、同じ脳の機能障害で起こる認知症・発達障害の話も含め、医師にわかり易くお話し頂きます。又、当事者との対談も予定しています。

#### 〔子ども未来局〕

##### ○さいたま市子ども家庭総合センターへの執務室移転及び落成式の開催について

昨年の11月に竣工し、今年の1月4日より子ども総合センター開設準備室及び教育委員会総合教育相談室が移転し、業務を実施しております。2月以降にこころの健康センターや児童相談所等の既存の専門相談機関も引越しを予定しております。

また、施設の1階部分は貸館施設もある、どなたでも出入り可能なエリアとなっておりますが、それらの一般開放エリアにつきましては4月1日(日曜日)のオープン予定でございます。

また、1月28日に落成式及び内覧会を予定しており、関係者と地元住民の皆さまに施設の内部についてご覧いただくこととしております。

##### ○第10回さいたま市保育研究大会について

平成30年1月20日(土)に市民会館おおみやにおいて、さいたま市と一般社団法人さいたま市私立保育園協会の共催で「第10回さいたま市保育研究大会」を開催します。

この大会は、市内保育施設関係者が一堂に会し、次代を担う子どもたちの幸せを守り、保育園の果たすべ

き役割とその機能、保育内容について、共に学びあうことを目的として開催するものです。

また、記念講演では、日本保育学会会長、白梅学園大学学長の汐見稔幸先生に、改訂された保育所保育指針について「新指針の求める保育の内容・方法を考える」をテーマにご講演もいただきます。ぜひ会場へお越しください。

#### 〔経済局〕

##### ○「BIZ SAITAMA さいたま市産業交流展2017」の開催結果について

平成29年11月8日、9日、ソニックシティにて、オープンイノベーションのビジネスマッチング「BIZ SAITAMA さいたま市産業交流展2017」を開催しました。

開催結果はご覧いただいている資料のとおりです。

昨年度の第2回を超える数の企業にご参加をいただき、ビジネスマッチングとしても昨年度の441件を大幅に超える781件数となっております。

##### ○「さいたま医療ものづくりフォーラム2018」の開催について

今年度は、1月19日(金)13時00分から、新都心ビジネス交流プラザにて開催します。

ものづくり企業や医療機器メーカー、臨床現場のドクター等がお互いを知る機会を創出することで、さいたま地域の医工連携を促進してまいります。

#### 〔都市局〕

##### ○さいたま市復興イメージトレーニングの開催について

地震で被災した場合の都市復興を考える「復興イメージトレーニング」を、1月24日に開催します。本トレーニングは、平成25年度から実施しており、今年度で5回目の開催となります。

トレーニングには、国土交通省、埼玉県などの行政機関のほか、民間事業者、防災アドバイザーなど、多方面から参加いただく予定です。

#### 〔北区役所〕

##### ○第15回北区文化まつりについて

北区では、区民の皆さんが日頃から取り組んでいる文化活動の発表の場を設けるとともに、地域の連帯を深めることを目的に、「第15回北区文化まつり」を開催します。開催日時は、2月10日(土)・11日(日)の2日間で10時から16時まで、会場はプラザノースになります。

ステージ部門では、46団体によるコーラス、ダンス、楽器演奏などを行います。また、展示部門では、約400点の絵画、書、写真、盆栽などの展示、人形劇の公演や区内小中学校の児童生徒の美術展、大宮工業高等学校の展示・体験コーナーなどを行います。なお、入場料は無料になります。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

#### 〔消防局〕

##### ○希望のまちコンサート・第16回さいたま市消防音楽隊定期演奏会の開催について

2月4日 日曜日、13時30分から埼玉会館の大ホールにおいて「希望(ゆめ)のまちコンサート・第16回さいたま市消防音楽隊定期演奏会」を開催します。

この定期演奏会は、演奏や消防広報を通して市民の皆様には消防を身近に感じていただくとともに、防火、防災意識の高揚を図ることを目的に毎年開催しています。

クラシックや歌謡曲等の演奏のほか、ステージドリル、音楽隊員による消防広報、来場した子どもたちによる合唱など、多くの方に楽しんでいただける内容となっております。

#### ○「第64回文化財防火運動」の実施について

昭和24年1月26日に、法隆寺金堂壁画が焼損したことから、毎年この日を「文化財防火デー」と定め、貴重な文化財を火災・地震その他の災害から守るため、全国的に文化財防火運動を展開することとされています。

当局では26日を含む平成30年1月21日(日)から27日(土)までの7日間、文化財防火運動を実施し、文化財関係者に対する消防訓練指導等を行うとともに、文化財防火の広報活動を行います。

あわせて、放火防止等の火災予防対策を周知し、地域住民の文化財に対する愛護と、市民の防火・防災意識の高揚を図ってまいります。

#### 〔水道局〕

##### ○ラオス国公共事業運輸省水道局との覚書締結について

先月12月26日に、本市のパートナーシップ都市に当たるラオス国ビエンチャン特別市において、「水道局とラオス国公共事業運輸省水道局との覚書」を締結しました。

この覚書は、さいたま市とラオス国公共事業運輸省における水道分野の強化に向けた協力を旨とするもので、平成30年度から同時に実施する2つのJICA事業の相乗効果を図るため、両国において協議の上、協力内容を定めたものです。

平成30年度からはラオス国における支援対象地域を本格的に拡大し事業を推進していきます。

#### 〔教育委員会事務局〕

##### ○平成30年度のさいたま市立学校の学校閉庁日について

平成30年度より、学校における働き方改革の一環として、市立学校全166校において、学校閉庁日を設定いたします。平成30年度は8月13日(月)から15日(水)までの3日間となります。

学校閉庁日は、原則として学校に職員は不在となります。また、学校閉庁日及び学校閉庁日に連続する週休日、祝日は、原則として部活動等はいりません。

#### ○「田島ヶ原サクラソウ自生地」での草焼きについて

1月17日(水)に、草焼きを実施します。草焼きは、サクラソウの芽吹きを助け、生育のために必要な保全活動でございます。

サクラソウの見頃は、3月下旬から4月中旬です。開花期には皆様も是非、現地にお越しください。

#### 《重要事業等に関する定期報告》

##### ○時間外勤務状況について

ご覧頂いているグラフの通り、平成29年11月の時間外勤務は、市全体で一人平均21.77時間でした。

これを平成27年11月の平均時間数23.58時間と比較しますと7.68%の減少となります。

また、平成28年11月の22.58時間と比較しますと3.59%減少しており、減少傾向が続いております。

引き続き、職員の健康管理及びワーク・ライフ・バランスの実現のため、時間外勤務縮減に向けたマネジメントをお願いします。

##### ○平成29年中のさいたま市火災・救急発生状況(概数)について

平成29年中の本市火災・救急発生状況について、概数をお知らせいたします。

平成29年中は火災が302件発生し、前年より29件増加しました。火災による死者は12名、負傷者は59名発生しており、死者については、前年より2名の増加となっています。死者につきましては6名が住宅火災で発生しており、このうち、高齢者は2名となっています。

また、救急は67,034件発生し、前年より2,342件増加しています。

搬送人員は59,056名で、そのうち高齢者が31,399名となっており、全体の約53%を占めています。

◎その他報告事項

〔市長公室〕

○平成29年度『さいたま市民意識調査』について

中間報告では、今の地域が「住みやすい」と答えた方は、83.4%、また、「住み続けたい」と答えた方は、82.9%となり、ともに8割超で高い水準が続いているとご報告したところです。

今回は、市民が力を入れて取り組んで欲しい事業である、施策の重視度上位5項目について、「満足度」と「不満足度」を10年前と比較しました。「満足度」は増加傾向にあり、「不満足度」は減少傾向にあります。施策や事業の「満足度」が増加し、「不満足度」が減少するにつれ、「住みやすい」は増加してきております。「満足度」の増加や「不満足度」が減少するよう取り組むことが「さいたま市CS90運動」の目標達成につながると考えられますので、目標達成に向け引き続き御協力をお願いいたします。